

「健康で笑顔がすてきな子」を目指し、ともに手を携えて

校長 柏原 奈保

美しく、桜の花びらの舞う中、新年度を迎えました。六浦南小学校の校舎の色と同じ優しいピンク色の花びらです。

春を告げる鳥、鶯の「ホーホケキョ」も随分と、はっきり聞こえるようになりました。

春です。新しい新年度のスタートです。

子どもたちは、どんなことを思い、今日の日を迎えたのでしょうか。



お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。

今年度、六浦南小学校の校長を拝命し、着任いたしました、柏原奈保（かしわばら なお）と申します。3月末まで、教育委員会事務局に勤務しておりました。初めての校長職、加えて、金沢区に勤務することも初めてで地域のことわからないと、不安はいっぱいあります。しかし、久しぶりの学校現場で、大好きな子どもたちと日々を過ごすことができる喜びに心が躍ります。

六浦南小学校に初めて来たとき、「学校坂道」という曲が頭に浮かびました。昔、NHKの「みんなのうた」でも流れていた曲です。坂を上った丘の上に立つ六浦南小学校。空がとても広く見え、東には海が見えました。この曲の歌詞と重なったのです。

♪ この坂道のぼったら ぼくの学校があります
ジャングルジムに のぼれば海が まっさおに見えます
青空に抱かれた ぼくの自慢の学校

この坂道を ぼくは毎朝 風をきってかけます ♪

（「学校坂道」作詞・作曲 西口ようこ）



この歌詞に出てくる「ぼく」は、毎朝、「風をきってかけ」て学校に来るのです。ただ坂を登ってくるのではなく、大好きな自慢の学校に、意気揚々と登校してくる、そんな姿が浮かびます。子どもたちに、こんな風に毎日を迎えさせてあげられる学校でありたいと考えます。時には、学校に来られないこともあるかもしれませんが、安心できる居場所として学校を感じる事ができる、そんな学校でありたいと思います。

本校の学校教育目標は、「健康で笑顔がすてきな子」です。心も体も健康で、自信をもち、自分らしく生き生きと毎日を過ごし、未来に向け豊かに成長していく子どもを育てたい。そのためには、保護者、地域の方々、学校が同じ方向を向いて、子どもたちに関わっていくことが大切です。

ぜひ、皆様と一緒に手を携えて、「健康で笑顔がすてきな子」を育てていきたいと考えます。よろしく願いいたします。